

官民連携のまちづくり ～手を取りあって魅力あるまちへ～

地域におけるデジタル活用の促進に向けた連携協定

～スマートシティやつしろの実現に向けた取り組み～ 1月31日

「安全・安心で持続的に発展するまち“スマートシティやつしろ”」を推進することを目的として、ソフトバンク株式会社と連携協定を締結しました。

連携協定に基づく取り組みの一環として市内のソフトバンクショップに「八代市デジタルサービス相談窓口」を設置します。



八代市デジタルサービス相談窓口を開設

- 内容** スマホの基本的な使い方、デジタルを活用した行政サービスについての相談
場所 市内ソフトバンクショップ2店舗（八代中央 ☎39-8805、ゆめタウン八代 ☎39-7117）
相談料 無料（各ショップに電話での事前予約が必要です）

問合せ デジタル推進課 ☎33-4103

熊本労働局との雇用対策協定

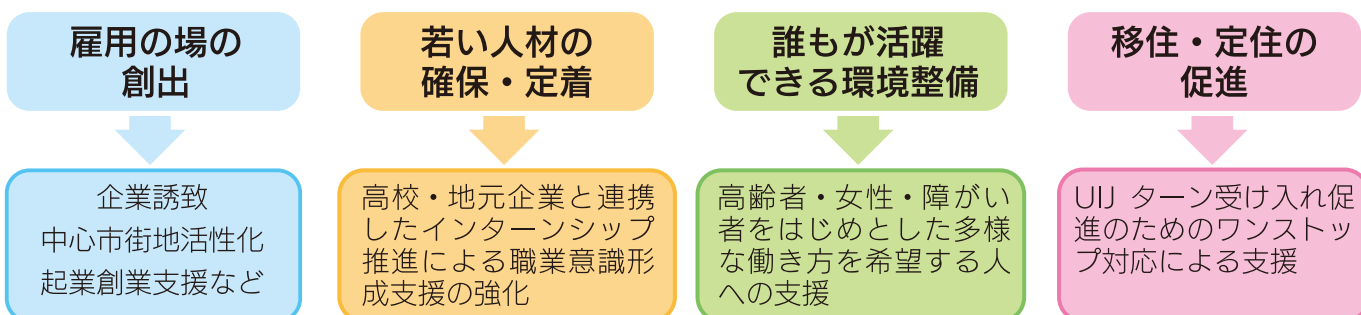
～雇用環境の整備に向けて国との連携を強化～ 2月4日

熊本労働局と「雇用対策協定」を締結しました。

両者が連携して「雇用対策協定に基づく実施計画」を策定し、高校生と企業との交流や、移住希望者の就職支援など、各種施策の一体的な実施により、地域の雇用確保と生活の安定を図ります。



地域の雇用確保と生活の安定に向けた4つの柱



問合せ 商工政策課 ☎33-8513

認知症高齢者等の保護対応にかかる三者協定

～安全・安心な認知症高齢者などの保護に向けた県内初の取り組み～ 2月6日

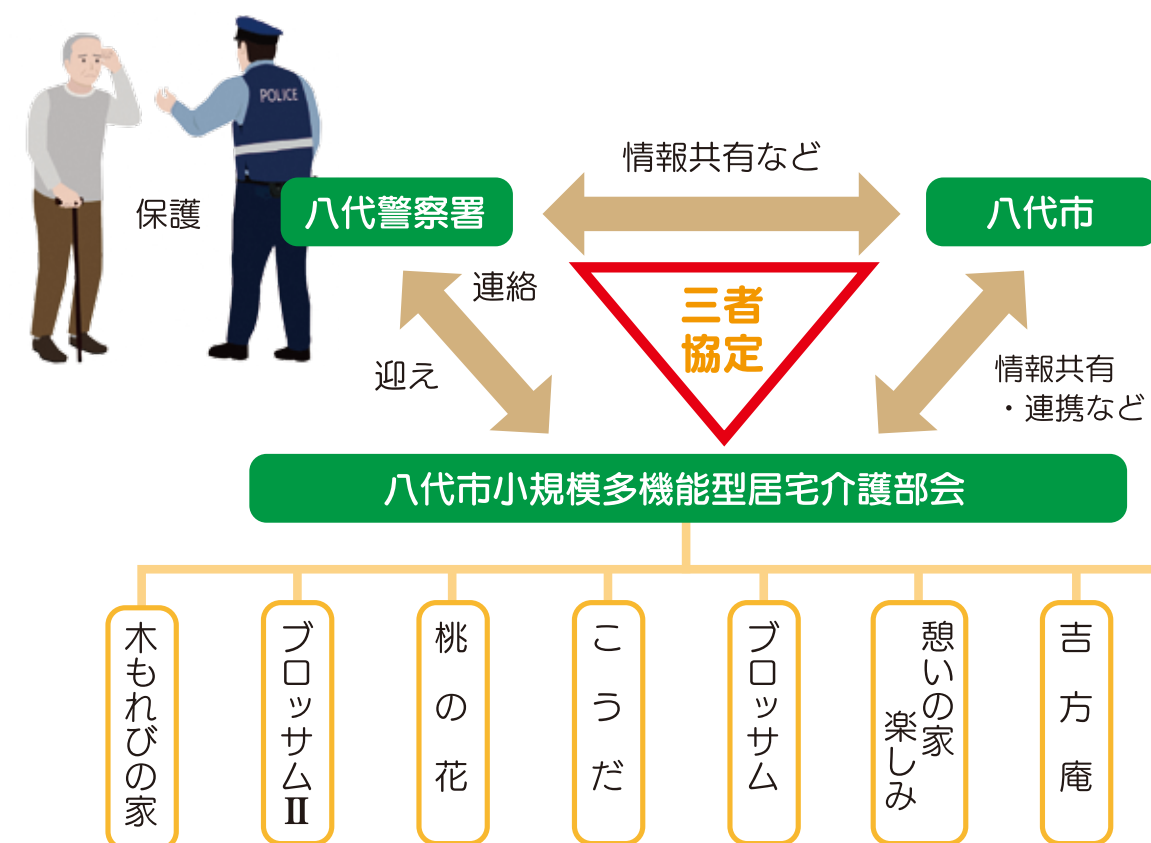
本市は、八代警察署および市小規模多機能型居宅介護部会と、認知症高齢者等の保護に関する協定を締結しました。

警察署に保護された認知症高齢者等について、家族の迎えが難しい場合に、小規模多機能型居宅介護事業所で休息し、安心して迎えを待てる仕組みをつくりまします。



三者協定のメリット

- ・保護された認知症高齢者等は、ベッドなどで休息でき、安全な環境で迎えを待つことができます。
- ・警察署は、長時間見守る必要がなくなり、他の業務に対応できます。
- ・事業所は、地域貢献活動のさらなる充実と、事業所の特徴を知ってもらうことにつながります。
- ・市では、今後の対策を家族などととも検討する貴重な機会となります。



問合せ 高齢者支援課 ☎33-4436